

# 日 程 表

## 第1日目：11月10日(金)

会場	8	9	10	11	12	13		
第1会場(佐治政三メモリアルホール) 10階	8:20-8:30 開会の辞	8:30-9:40 シンポジウム(1) 組織移植の発展と展開 座長：穴澤 貴行 福馬 五月	9:40-10:12 一般演題(1) 肝臓臓器移植 座長：曾山 明彦 永野 浩昭	10:12-10:25 コヒーブレイク	10:25-11:35 シンポジウム(2) 進化する免疫抑制薬物療法 座長：平野 俊彦 本間 真人	11:40-12:20 特別講演 オミックス科学と医療応用の新展開 座長：福馬 教偉 林崎 良英	12:30-13:20 ランチョンセミナー(1) 脳外科医/看護師からみた臓器提供の実態~5例の脳死下臓器提供希望患者の経験を心まえて~ 座長：後藤 満一 演者：宮 史卓 東 恵理 共催：ノバルティスファーマ株式会社	13:25-14:05 会長講演 私と臓器保存 座長：北村 惣一郎 演者：福馬 教偉
	第2会場(講義室507) 5階							
9:00-12:10 院内コーディネーター研修会(1) 座長：福馬 教偉、小中 節子								

	14	15	16	17	18	19
第1会場(佐治政三メモリアルホール) 10階	14:05-15:15 シンポジウム(3) 再生医療 up date 座長：小林 英司 村田 聡一郎	15:15-16:03 一般演題(2) 細胞・組織・臓器保存 座長：深井 原 秦 浩一郎	16:05-17:15 シンポジウム(4) 各臓器移植におけるDSAの意義 座長：大段 秀樹 奥見 雅由	17:15-17:55 一般演題(3) 細胞移植・細胞治療 座長：柳 佑典	17:55-18:35 平成28年度日本臓器保存生物医学学会研究奨励賞受賞記念講演 座長：刺持 敬 絵野沢 伸	18:50- 全体懇親会 学生会事務局 交流サロン・会議室1・特別会議室 9階
	第2会場(講義室507) 5階					
14:10-18:00 院内コーディネーター研修会(2) 座長：福馬 教偉、小中 節子						

## 第2日目：11月11日(土)

会場	8	9	10	11	12	13		
第1会場(佐治政三メモリアルホール) 10階	8:20-8:52 一般演題(4) 腎臓臓器移植・再灌流障害 座長：吉田 一成 角田 洋一	8:55-10:15 シンポジウム(6) 臓器保存の up to date ; 我々の進むべき道 座長：岡田 克典 松野 直徒	10:15-10:35 コヒーブレイク	10:35-10:59 一般演題(5-1) 免疫抑制・免疫寛容 座長：竹内裕紀	11:00-11:40 講演 細胞治療は臓器移植に替わることができるか~肝臓移植を例に 座長：雨宮 浩 演者：絵野沢 伸	12:10-13:00 ランチョンセミナー(2) 脳死臓器提供におけるドナー評価と管理の現状 座長：加藤 治 演者：福馬 教偉	13:10-13:40 理事長講演 私の臓器保存、臓器移植の臨床・研究と日本臓器保存生物医学学会との関わり 座長：浅野 武秀 演者：刺持 敬	13:40- 閉会の辞
	第2会場(講義室702) 7階							
8:20-9:30 シンポジウム(5) コーディネーターから見た移植医療の展望と今後の展望 座長：加藤 治 福馬 教偉		9:30-12:10 移植医療における薬物療法(1) 移植学会認定医教育セミナー						
		9:35-10:20 移植医療における薬剤師の役割 和田 恭一	10:20-10:50 TDMとは 竹内 裕紀	10:50-11:40 TDMガイドライン各論 薬瀬 正伸 岡田 克典 梅下 浩司 市丸 直嗣	11:40-12:10 遺伝子多型を考慮した治療 松田 紗知	13:20-14:00 薬剤管理におけるRCoの役割 堀 由美子		

	14	15	16	17	18	19
第1会場(佐治政三メモリアルホール) 10階	14:50- シンポジウム(7) 異種移植 座長：山田 和彦 小林 孝彰	14:50-15:30 一般演題(5-2) 臨床における臓器保存の検討 座長：松田 安史 梅下 浩司	15:30-16:40 シンポジウム(8) 細胞移植 座長：野口 洋文 後藤 昌史	16:40-16:50 閉会の辞		
	第2会場(講義室702) 7階					
14:10-18:00 移植医療における薬物療法(2) レシピエントコーディネーター認定制度教育セミナー						
14:00-14:20 腎疾患患者の免疫抑制 鈴木 嘉治	14:20-14:50 小児の服薬・自己管理 福馬 教偉	14:50-15:20 小児移植におけるCLSの役割 田村まどか	15:20-16:00 移植後の抗感染剤の使用法 和田 恭一			